

健康経営通信

～お手数ですが、職場内で掲示・回覧していただきますようお願いいたします～

鳥取県と協会けんぽ鳥取支部は
「健康経営」に取り組む企業を応援します！

第25号
令和2年11月

社員の健康づくり宣言企業

2,254事業所

(令和2年9月30日現在)



「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です

支部長表彰受賞事業所が決定しました

皆さまに取り組んでいただいた令和元年度健康づくりメニューのポイント集計の結果、約2,200事業所の中から上位11事業所様を鳥取支部長が表彰いたしました。被保険者数100人以上の**大規模事業所から2事業所**、被保険者数30人以上100人未満の**中規模事業所から5事業所**、被保険者数30人未満の**小規模事業所から4事業所**が受賞されました。受賞された事業所の皆さま、おめでとうございます！

| 順位 | 過去の受賞歴 | 事業所名 | 所在地 | 獲得ポイント (780点満点) |
|----|----------------------------------|-----------------|--------------------|--------------------|
| 1 | H29・H30・R1 支部長表彰 | 有限会社 木村屋 | 米子市中島2-2-23 | 535点 |
| 2 | H28・R1 知事表彰 H30 支部長表彰 | 有限会社 向井組 | 倉吉市上井265-5 | 534点 |
| 3 | H29 知事表彰 H30・R1 支部長表彰 | 有限会社 西川商会 | 鳥取市湖山町東 3丁目13番地 | 488点 |
| 4 | H27・H28・R1 知事表彰 H29・H30 支部長表彰 | やまこう建設 株式会社 | 鳥取市南隈255 | 472点 |
| 5 | H28・H30 知事表彰 H27・H29・R1 支部長表彰 | 株式会社 鳥取県倉吉自動車学校 | 東伯郡北栄町西園866 | 448点 |
| 6 | H27 知事表彰 H30・R1 支部長表彰 | エレックス 株式会社 | 米子市中島2-2-34 | 446点 |
| 7 | H29・H30・R1 支部長表彰 | 株式会社 物流センター東伯 | 東伯郡琴浦町徳万731 | 429点 |
| 8 | H29 知事表彰 H27・H30・R1 支部長表彰 | 鳥取部品 株式会社 | 東伯郡琴浦町赤碓276-3 | 420点 |
| 9 | 初受賞 | 鳥取医療生活協同組合 | 鳥取市末広温泉町203 | 405点 |
| 9 | R1 支部長表彰 | 馬野建設 株式会社 | 東伯郡琴浦町赤碓1840-1 | 405点 |
| 11 | 初受賞 | 山陰酸素工業 株式会社 | 米子市旗ヶ崎2201-1 | 402点 |



支部長表彰 **初** 受賞事業所にインタビュー

鳥取医療生活協同組合

事業所概要

| | | | | | |
|--------------|---------------------------------------|-------------|-------|-----------|-------|
| 所在地 | 鳥取市末広温泉町203 | 職員数 | 750名 | 設立 | 1951年 |
| 事業主様 | 竹内 勤 様 | 業務内容 | 医療・介護 | | |
| 組織の理念 | 人と人との協力の力で、健康で平和なまち、いのち輝くまち、鳥取をつくります。 | | | | |



(写真左) 組合長理事 竹内 勤 様

●支部長表彰を受賞して一言

このように当事業所の取組が評価されたことは非常に喜ばしく思っております。今後もこの取組を継続して、職員の健康管理に努めていきたいと思っております。また、協会けんぽ様からの情報提供も参考にしながら、他事業所の取組も取り入れて、職員の健康増進をさらに図っていきたく思います。

●事業所として力を入れている取り組み

健康診断では独自に検査項目を追加し、さらに年に2回実施することで、様々な健康リスクを早期発見、早期治療できるよう努めています。また健康問題、メンタルヘルス等、職員が悩みやストレスを相談できる窓口を設け、専門家によるアドバイスを受けられる体制を作っています。

●健康づくりに取り組んだ感想、気づき（職員の变化等）

医療従事者は自分の健康よりも、患者様や地域の方々の健康に視点が行きがちです。職員の健康づくりに取り組み、自分たちの健康に対する意識が大きく変わりました。

●健康づくりに取り組むにあたり、気を付けていること・工夫点

職員に対し、患者様や地域の健康と共に、患者様や地域の健康を支える我々職員が健康であることも、安心安全な医療を提供する上ではとても重要なことである。という認識を持ってもらうよう働きかけています。

山陰酸素工業 株式会社

事業所概要

| | | | | | |
|--------------|---|-------------|------|-----------|-------|
| 所在地 | 米子市旗ヶ崎2201-1 | 従業員数 | 325名 | 設立 | 1946年 |
| 事業主様 | 並河 元 様 | 業務内容 | ガス販売 | | |
| 組織の理念 | 豊かで輝く未来を わたしたちは、総合力で地域を支え、生活（くらし）に豊かさを提供し、 輝きのある未来に向かって共に前進します。 | | | | |



(写真左) 取締役 専務執行役員 上田 章 様

●支部長表彰を受賞して一言

この度は健康経営の取り組みについて評価していただき誠にありがとうございます。当社は「働く人の幸福度向上」を経営者方針のひとつに掲げ、健全な企業体質構築に取り組んできました。これからも、会社の成長を支える社員の心身の健康を重要な経営資源のひとつと捉え、継続して、健康維持活動に取り組んでまいります。

●事業所として力を入れている取り組み

- ・ 疾病予防対策…健診結果の管理、有所見者フォローの充実強化
- ・ 喫煙対策…世界禁煙デーに全事業所一斉禁煙チャレンジ
- ・ 生活習慣改善…「ヘルシーライフサポートミーティング」を年代別に開催し、年代別にテーマを設定して健康づくりを支援

●健康づくりに取り組んだ感想、気づき（従業員の变化等）

健康づくりの取り組みの一環として、2018年から継続して全事業所一斉禁煙チャレンジを行っています。一年に一度の取り組みではありますが従業員にも徐々に定着してきており、喫煙率も少しずつ低下しています。今後は禁煙チャレンジデーを増やしていく予定です。

●健康づくりに取り組むにあたり、気を付けていること・工夫点

今行っている取り組みをより良い活動にできないか見直ししながら健康づくりに取り組んでいます。



殿堂入り事業所制度を創設します

従業員の健康づくりにおいて、長きにわたり優れた取り組みを実施された事業所様の功績を称え、『殿堂入り事業所』として認定いたします。



殿堂入り事業所について

○令和2年度以降、協会けんぽ鳥取支部長表彰を**通算5回**受賞した事業所であること。

○殿堂入りは**3年間有効**。期間中は支部長表彰の選考対象外となります。

※鳥取県知事表彰については、健康づくり取組報告シートをご提出いただいた場合のみ殿堂入りされた事業所様もエントリーが可能となります。

令和2年度以降



殿堂入り事業所になると

- ① 新聞の特集記事でご紹介！
- ② 協会けんぽホームページにて事業所様の取り組みを詳しくご紹介！

(上記内容は予定です。状況により変更となる場合がございますのでご了承ください。)

健康経営優良法人2021 (中小規模法人部門)の 申請期限は11月27日(金)まで!

健康経営優良法人2021 (中小規模法人部門) の申請受付が始まっています。今年度の申請期限は昨年度より1か月程度長い**11月27日(金)まで**となっていますので、ぜひ申請をご検討ください。なお、健康経営優良法人2021 (中小規模法人部門) の中から、優良な上位500法人に対し、**新たに「ブライツ500」の冠が付与されます**。詳しくは経済産業省ホームページをご覧ください。

健康づくり担当者研修会(仮)を開催します

東部・中部・西部の3会場で1月開催予定

詳細は近日
ホームページにて
公表いたします



新型コロナウイルス感染症の流行状況により、実施を見合わせる場合がございますのでご了承ください。
なお、11月に予定しておりました健康保険委員研修会につきましては、開催を中止いたします。

協会けんぽ クイズ

次のうち、協会けんぽから費用補助が受けられるのはどれでしょう？
(正解は2つ)

- | | |
|--------------|----------|
| ①乳がん検診 | ②子宮頸がん検診 |
| ③インフルエンザ予防接種 | ④風しん抗体検査 |

正解は……①と②

※①②は、40～74歳の偶数年齢の女性が対象です。生活習慣病予防健診の一般健診に追加して受診した場合に費用補助の対象となります(20～38歳の偶数年齢の女性は、②の単独受診も可能です)。受診時に協会けんぽの被保険者であることが必要です。

薬剤師が伝える「知って得する身近なお薬の話」



第8回「私たちに新しいお薬が届くまで」



新型コロナウイルスが猛威を振るっており、この原稿を書いている現時点でも感染終息が見えていない状況です。そんな中、皆様が感じている事だと思います。

「多くの患者に使用できる新型コロナウイルスのお薬やワクチンが出来て欲しい！」

ご承知の通り、現在新型コロナウイルスに関連したお薬、ワクチンの研究開発が世界中で行われております。

今回は、「私たちに薬が届くまで」についてご紹介したいと思います。

① 基礎研究 (2-3年)

将来、薬になる可能性がある物質を発見したり、化学物質を創るための研究をします。天然物質や合成物、最近ではゲノム情報を利用して物質をスクリーニングにかけ、「これは使えないぞ…」「これは将来使えるかもしれない!」と取捨選択を行います。

② 非臨床試験 (3-5年)

薬として可能性がある物質を対象に、有効性 (=効果)、安全性、薬の動態 (=体の中での流れ)、毒性、致死量などを試験します。沢山の動物の「命」や培養細胞を使って行います。

③ 臨床試験 (3-7年)

薬の候補 (治験薬といいますが)、ヒトに実際に効果があるのか?安全性は問題ないのか?を検証するための試験であり、3段階に分かれています。

- 第1相試験……少数の健康なヒトを対象に、主に安全性を確認する試験です。
- 第2相試験……少数の患者さんを対象に、有効な量や投薬方法を確認する試験です。
- 第3相試験……多数の患者さんを対象に、有効性と安全性を既存薬やプラセボ (偽薬) と比較します。

④ 承認申請と審査 (1年)

上記試験で有効性及び安全性が確認されたのち、厚生労働省に申請を行い、有識者による審査を受けます。ヒトに極めて画期性があるなどの条件が満たされる候補薬は「先駆け審査」により迅速に審査されることもあります。(新型コロナウイルス治療薬もこちらに該当するのかと……)

このように、期間にして8年~16年、お薬として成功する確率は約3万分の1、創薬費用として300億円から1,000億円ともよばれる中で、私たちが飲んでいるお薬はまさに「奇跡のお薬」といえます!

一度世の中に出てきたお薬の評価は、これで終わりではありません。市販後調査として、未知の副作用や小児、妊婦、高齢者への適正な使用データを日々積み重ねていきます。現在私たちが服薬している安全性情報も、将来服薬する方への大事なデータとなります。

近い将来、新型コロナウイルスにも「奇跡の薬やワクチン」が出来ることを信じてやみません。そして、インターネットやSNSなどの情報が溢れる世の中、真偽が分からない情報が沢山あります。薬や健康に関わることはかかりつけの薬剤師にお気軽にご相談ください。



一般社団法人 鳥取県薬剤師会 ゆたに薬局 油谷 章吉



全国健康保険協会 鳥取支部
協会けんぽ

担当/協会けんぽ鳥取支部 健康経営係

〒680-8560 鳥取市今町2丁目112番地 アクティ日ノ丸総本社ビル 5階
電話/0857-25-0051

協会けんぽ 鳥取

検索